

4-11 伊豆半島の重力変化

Gravity Change in the Izu Peninsula

東京大学地震研究所

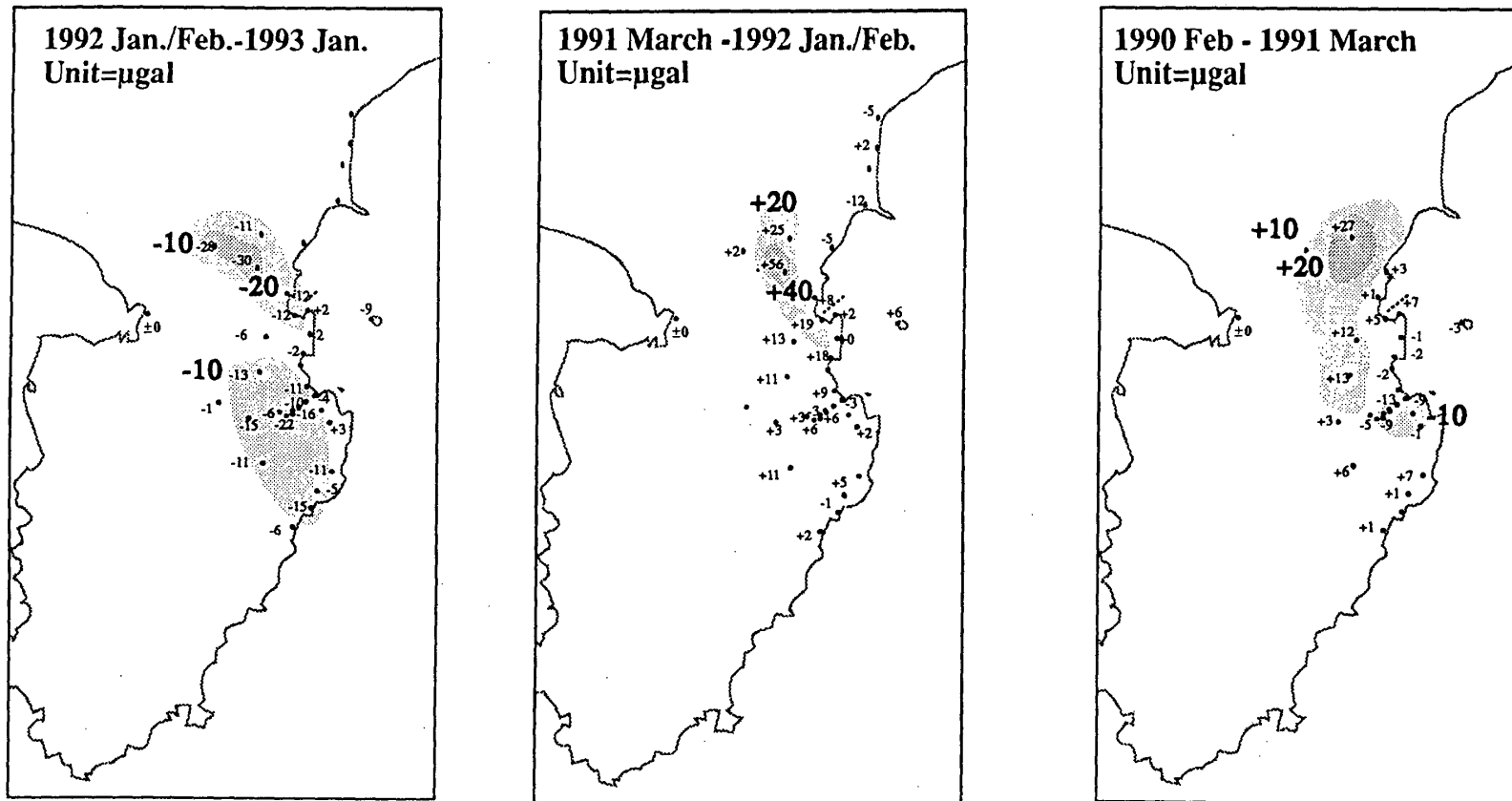
測地移動班

Earthquake Research Institute, University of Tokyo

同一重力計による繰り返し測量の結果を第1図に示す。いずれもBM-9402（沼津市）を不動と仮定している。測定精度は±5ないし10 μ galと見積もっている。なおスケール誤差及びサーキュラーエラーは補正してある。

この図の主な特徴は以下のとおりである。

- (1) 伊豆半島北東部では過去2年間（第1図 中央および右）重力増加が見られたが、今回はそれを打ち消すような重力減少が観測された（第1図 左：北側の陰影域）。
- (2) 伊豆半島の川奈/八幡野付近では1970、80年代に継続していた同心円上の重力減少変動パターンが復活した（第1図 左：南側の陰影域）。



第1図 伊豆半島における1990年3月以降1993年1月までの重力変化

Fig.1 Gravity change in the Izu Peninsula since March 1991 until January 1993.